

部 員：男子9人 女子1人 計10人
 練 習：水曜日 17時30分～20時
 土・日曜日…午前・午後どちらか
 場 所：三輪小学校グラウンド
 会 費：20,000円/年
 代 表：田中雅史 問合先：090-4904-1121

いっしょにスポーツしよう TAMBA ★ KIDS

三輪少年野球クラブは「全力プレー」をモットーに、3～6年生の男の子と女の子、総勢10人が元気いっぱいにプレーしています。野球を通して仲間の大切さや、協調性を育むことを念頭に置き、人数は少ないですが最後まであきらめず、1つでも多く勝てるように日々練習に励んでいます。また今年は、甲子園に出場したOB、木下君の活躍をこどもたちみんなで応援しました。9月末に、三輪少年野球クラブ招待少年野球大会を開催します。自チームの招待試合で、優勝めざしてがんばります！

近所に住んでいたお兄さんに誘われ、野球をはじめました。あいさつや礼儀の大切さを学び、そして「全力プレー」というチームのスローガンを胸に「何事にも全力」で取り組む、また新しいことに挑戦する楽しさを知りました。スポーツは、人として大切なことをたくさん教えてくれます。ぜひ一度、野球をやってみましょう！



紹介者 佐野 敬司さん
 (三輪少年野球クラブ OB)

バレーボール観戦にはまっています！

飛躍した2人!!
 感動をありがとう

第107回 全国高等学校野球選手権大会

熱戦が繰り広げられた第107回全国高等学校野球選手権大会。丹波市出身の2人の選手が出場し、私たちに勇気と感動を与えてくれました。

U-18メンバー

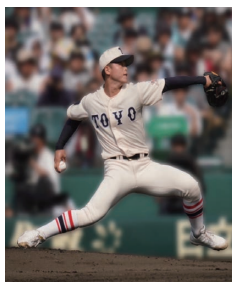
神村学園3年
 早瀬 朔くん



7回を無四死球1失点の好投
 (丹波新聞社提供)

堂々のBest 8!

東洋大姫路高校3年
 木下 鷹大くん



1回戦では8奪三振で完投



鹿児島の名門 神村学園へ

氷上中学校出身の早瀬君。小学2年生から西脇ワイルドキッズに所属。中学では神戸中央リトルシニアで活躍し、鹿児島県の名門 神村学園に進学しました。

最後の夏 甲子園で120球の熱投

春夏合わせて3回目の甲子園となった今大会。2回戦の創成館高校(長崎県)戦でエースとして先発マウンドに上がり、惜しくも1対0で敗れましたが、7回を無四死球1失点で好投しました。

U-18侍ジャパンのメンバーに

9月5日から沖縄県で開催されている第32回WBSC U-18野球ワールドカップのメンバーにも選出された早瀬君。「素直に『うれしい』が一番です。狙うは世界一!! こうして全国の高校球児の代表として選ばれたからには恥じないプレーを、また、誰からも応援してもらえるプレーをしたいと思います。今後の目標は『プロ1本』です。プロ野球選手として戦えるレベルになるよう、今回のワールドカップに向けて練習し、試合に挑みます!」と意気込みを語ってくれました。今後の活躍に目が離せません。

地元の伝統校 東洋大姫路へ

市島中学校出身の木下君。父や年の離れた兄たちの影響で、物心が付いた時にはすでに野球をし、小学1年生から三輪少年野球クラブに所属。中学では氷上ボーイズで活躍し、伝統のある東洋大姫路高校に進学しました。

背番号「1」でベスト8に貢献

高校入学後は右肘のケガに苦しみましたが、今年春の選抜大会の初戦にエースの阪下君にアクシデントがあり、1回途中から登板。ロングリリーフでしたが見事復帰戦を勝利で飾りました。そして夏の地区予選からはエースナンバーを背負い、チームを14年ぶり13回目の甲子園出場へと導きました。甲子園では、初戦からすべての試合に登板し、準々決勝までコマを進めました。準々決勝では優勝校の沖縄尚学(沖縄県)と対戦。2回の無死満塁のピンチで登板し2点を失い、惜しくも2対1で敗れたものの、3回以降は無失点の好投で、最後まで投げ抜きました。

今後の活躍に注目

甲子園で好投を重ねて注目を集めた本格派右腕の木下君。「めざすはプロ野球」と語ってくれました。これからの活躍が楽しみです。



横谷 ^{あおば} 青葉ちゃん
R 6. 9.15 青垣町市原

Happy Tamba
はぴ★たん



NewBorn & Birthday Photo



中島 ^{ゆい な} 結依菜ちゃん
R 5. 9. 7 柏原町柏原



小山 ^{とうや} 統矢ちゃん
R 4. 9.24 春日町黒井



田邊 ^{かいと} 快都ちゃん
R 7. 8.11 氷上町御油



岸 ^{りな} 侑莉那ちゃん
R 4. 9.30 柏原町柏原

はぴたん写真 大募集！

このコーナーでは、新生児や誕生日を迎える子、新婚さんを紹介します。公式LINEで毎月20日前後に「はぴたんクーポン」を配信しています。友だち登録はこちらから→



Happy Tamba
はぴ★たん
敬老の日 Since 1954



山南町青田 小林 ^{しほこ} 詩浦子さん
笑顔がステキなやさしいおばあちゃん。これからも元気でいてね♪ 孫3人より



青垣町文室 谷口 ^{かずお} 一夫さん
今年90歳。美味しいものいっぱい食べて、リハビリがんばってね♡ 娘より



氷上町常楽 辻 ^{ひとみ} ひとみさん
愉快地楽しく元氣よく♪暮らしたいです！



柏原町田路 ^{たけお} 八木 武男さん・^{みちこ} 都さん
これからも2人仲良く元気でいてね♡またみんなで出かけよう～！ 3人娘より

～敬老の日とは～

多年にわたり社会に貢献した高齢者を敬愛し、長寿を祝う日です。1947年に現在の多可町で、9月15日を「としよりの日」として敬老会を催したのがはじまりとされています。以降、全国に広がり1954年に祝日として制定されました。



←市ホームページのID検索で詳細情報にアクセス